

## 校長あいさつ

南風原町立南風原小学校  
校長 與那嶺 靖

### 「成長する楽しさを味わう学校」

令和4年度が始まりました。子どもたちの入学、進級を心からお祝いします。子どもたちは、これから新しくスタートする生活に期待と意欲をもっていることでしょう。大切にしたいものです。

昨年度は、コロナ禍による制限が多くあった1年間でした。そのような中でも、子どもたちは自分ができることに精いっぱい取り組み、着実に成長してきました。

始業式では、進級を祝うとともに次のような話を子どもたちにしました。

さて、明日は「入学式」があります。新1年生171名を迎え、全校児童914名を乗せた、南風原小学校丸という船が、明日出航します。

皆さんはこの新学期にあたり、おそらく、「今年はこんなことをしたいな」という新たな決意や希望を胸に描いているものと思います。大事なことです。でもそれは具体的に実行しなければ実現はできません。

自分は何をしたいのか、何ができるのか、自分にあった目標を立てることが大事です。この目標を立てるにあたって、南風原小学校には、とてもすばらしい目標があります。それは何でしょう。

学校教育目標です。一つ目が「思いやりのある子」です。感謝の気持ちや礼儀と思いやりのある行動を心がけてください。困っている仲間がいたら声を掛け、力になれる児童であって欲しいと思います。このような、お友達をどんな子といえますか。そうです。思いやりがあり、やさしい子です。

二つ目が「自ら学ぶ子」です。まずは、しっかりと勉強に励んでほしいと思います。学校は人として生きていくために必要な様々な学習をするところです。先生方の話をよく聞いて、一生懸命お勉強するとどんな子になりますか？そうです。「自ら学ぶ、かしこい子」になります。

三つ目が「元気で、ねばり強い子」です。いつも明るく元気に過ごして下さい。また、積極的に体づくりに心掛けて下さい。そのためには、早寝・早起き・朝ご飯をしっかりと守らないといけません。このように、体にいいことすると、どんな子になりますか。そうです。「元気で、ねばり強い子」になります。

また、児童玄関にドラゴンボールのシェンロンが置かれています。それはなぜ、そこに置かれているかというところとシェンロンは、七つのボールを集めたら夢を叶えてくれるという話があります。

学校では、児童玄関にドラゴンボールのシェンロンに3つのボール「徳・知・体」を掲げました。「思いやりのある子」徳、「自ら学ぶ子」知、「元気で、ねばり強い子」体がバランスよく育つようお願いを込めました。さらに、それと同時に、ウォルト・ディズニーの夢を叶える四つの言葉「好奇心」・「自信」・「勇気」そして、「継続」が掲示されています。今年一年、みんなですばらしい南風原小学校をつくっていきましょう。そして、皆さんも今年の目標をしっかりと持って頑張ってください。

保護者、地域の皆様等におかれましては、引き続き、ご理解と温かいご支援を賜りますようお願いいたします。

